

BLASTAMによる葉いもち感染好適条件判定結果(R8年度)

○BLASTAM(ブラスタム)とは

アメダスデータ観測地点における気温・降水量・日照時間・風速のデータから葉いもちの感染好適日を判定するシステムです。

○概要

- ・ 7月第1,2半旬に県内一部地域で好適条件の出現がありました。
- ・ 7月8日頃例年(7月19日)より早く梅雨明けしたとみられます。
- ・ 6月10日に葉いもち病の初発生を、平年(6月27日)より早く確認しました。

＜対策＞

- ・ 不要な置き苗は、すみやかに処分する。
- ・ 移植までにもち剤を使用していないほ場では、発生がないかほ場をよく観察する。

○BLASTAMによる葉いもち感染好適条件判定結果(2026年7月14日現在)

アメダス 地 点	6 月		7 月			
	26	30	1	6	11	
須佐	—	—	—	●	—	—
萩	—	—	—	—	—	—
油谷	●	—	—	—	—	—
徳佐	—	—	—	—	?	—
秋吉台	—	—	—	●	—	—
広瀬	—	—	—	—	—	—
豊田	—	—	—	—	—	—
山口	—	—	—	●	—	—
岩国	—	—	—	—	—	—
防府	—	—	—	—	—	—
下松	—	—	—	●	—	—
玖珂	—	—	—	—	—	—
下関	—	—	—	—	—	—
柳井	—	—	—	●	—	—
安下庄	—	—	—	●	—	—

出典 一般社団法人 日本植物防疫協会

○上記表の見方

凡例	●: 好適条件	△: 準好適条件				—	?
内容	葉面湿潤時間中の平均気温が15～25℃であり、葉面湿潤時間が葉面湿潤時間中の平均気温ごとに必要な時間を満たし、当日を含めてその日以前5日間の日平均気温の平均値が20℃～25℃の範囲	葉面湿潤時間は10時間以上であるが、葉面湿潤時間が葉面湿潤時間中の平均気温ごとに必要な時間数より短い	葉面湿潤時間は10時間以上であるが、葉面湿潤時間中の平均気温が15℃～25℃の範囲外	葉面湿潤時間は10時間以上であるが、前5日間平均気温が25℃以上	葉面湿潤時間は10時間以上であるが、前5日間平均気温が20℃未満	好適条件なし	判定不能

●印がついている日は、葉いもちの感染好適条件出現した日(感染好適日)を示す。好適条件が出現すると5～10日後に発病します。

△印がついている日は、葉いもちに感染するには一部の条件が不足し、やや不適であった日を示します。

○注意事項

感染好適条件が出現したとしても、防除(箱粒剤等)、イネの品種、肥培管理等によって感染、発病しない場合もあります。

感染好適条件が出現しない場合でも、ほ場条件(山際、風通しが悪いなど)で感染に好適な条件となっている可能性があるため、ほ場を十分に見回しましょう。